

2016年度 第3四半期 決算説明会

富士フイルム ホールディングス株式会社

2017年1月31日

本資料における業績予想及び将来の予測等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、様々な要因によりこれらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。

2016年度第3四半期（9ヶ月累計）決算 概要

FUJIFILM

2016年度第3四半期 業績（2016年4月～12月）

（単位：億円）

	2015年度 9ヶ月累計	2016年度 9ヶ月累計	対前年度	為替影響	為替影響除く
売上高	18,415 100.0%	17,029 100.0%	-1,386 -7.5%	-1,400	14 +0.1%
営業利益	1,339 7.3%	1,141 6.7%	-198 -14.8%	-307	109 +8.2%
税金等調整前 四半期純利益	1,417 7.7%	1,262 7.4%	-155 -11.0%	-255	100 +7.0%
当社株主帰属 四半期純利益	844 4.6%	769 4.5%	-75 -8.8%	-177	102 +12.1%
1株当たり 当社株主帰属 四半期純利益	179.54円	172.51円	-7.03円		
為替：米ドル	122円	107円	15円高	＜その他増減要因（対前年度）＞ 営業利益 原材料：+69億円	
為替：ユーロ	134円	118円	16円高		

セグメント別：連結売上高／営業利益

(単位：億円)

売上高	9ヶ月		対前年度		為替影響	為替影響除く	
	2015年度	2016年度					
イメージング	2,725	2,564	-161	(-5.9%)	-310	149	(+5.5%)
インフォメーション	7,005	6,567	-438	(-6.3%)	-580	142	(+2.0%)
ドキュメント	8,685	7,898	-787	(-9.0%)	-510	-277	(-3.2%)
合計	18,415	17,029	-1,386	(-7.5%)	-1,400	14	(+0.1%)

*セグメント間取引消去後

(単位：億円)

営業利益	9ヶ月		対前年度		為替影響	為替影響除く	
	2015年度	2016年度					
イメージング	265	281	16	(+5.9%)	-90	106	(+40.0%)
インフォメーション	617	568	-49	(-8.0%)	-150	101	(+16.3%)
ドキュメント	679	518	-161	(-23.7%)	-67	-94	(-13.8%)
全社/連結調整	-222	-226	-4		0	-4	
合計	1,339	1,141	-198	(-14.8%)	-307	109	(+8.2%)

3

セグメント別 概況

(単位：億円)

■ イメージング ソリューション

売上高	対前年度	営業利益	前年比
2,564	-161 (-5.9%)	281	16 (+5.9%)

- ・ フォトイメージングでは、為替の影響などにより売上は減少したが、インスタントカメラ“チェキ”、チェキフィルムなどのインスタントフォトシステムの販売が欧米を中心に好調に推移。フォトブックなどの付加価値プリントビジネスも拡大。
- ・ 電子映像では、フラッグシップモデル「FUJIFILM X-Pro2」、「FUJIFILM X-T2」および交換レンズの販売が伸長し、売上が増加。
- ・ 光学デバイスでは、スマートフォン用カメラモジュールの販売縮小などにより売上が減少。

為替の円高によるマイナス影響などにより減収となったものの
収益性の改善により増益
オペレーションベースでは増収、大幅増益

4

セグメント別 概況

■ インフォメーション ソリューション

(単位：億円)				
売上高	対前年度		営業利益	前年比
6,567	-438	(-6.3%)	568	-49 (-8.0%)

- ・ メディカルシステムでは、為替の影響などにより売上は減少したが、成長分野である体外診断(IVD)システムの販売が好調に推移。医薬品は低分子医薬品において後発医薬品の影響を受けたことなどにより売上は減少したが、バイオ医薬品開発製造受託が堅調に推移。再生医療は事業拡大に向けた活動を推進。
- ・ フラットパネルディスプレイ材料は、「WVフィルム」やVA用フィルムなどの販売が好調に推移し売上が増加。
- ・ 産業機材では為替の影響などにより売上は減少したものの、「エクスクリア」の販売が好調に推移。電子材料はフォトレジストなどの先端製品の販売が好調に推移し、売上が増加。
- ・ 記録メディアは、オンリーワン技術を使用したデータストレージ用磁気テープの販売が堅調に推移し、売上が増加。
- ・ グラフィックシステムでは、為替の影響などにより売上は減少したがデジタル印刷機器や産業用インクジェットヘッドなどの販売が伸長。1月にインクジェット事業部を新設。

**為替の円高によるマイナス影響などにより減収減益
オペレーションベースでは増収増益**

セグメント別 概況

■ ドキュメント ソリューション

(単位：億円)				
売上高	対前年度		営業利益	前年比
7,898	-787	(-9.0%)	518	-161 (-23.7%)

- ・ オフィスプロダクトの販売台数は前年並み。アジア・オセアニア地域、特に中国でのモノクロ機の販売台数が増加。
- ・ オフィスプリンターは、欧米向け輸出を中心に販売台数が減少したが、アジア・オセアニア地域ではモノクロ機が好調に推移。
- ・ プロダクションサービスの販売台数は減少したが、国内の販売台数は増加。
- ・ グローバルサービスは、国内およびアジア・オセアニア地域ともに、マネージド・プリント・サービスが堅調に推移。

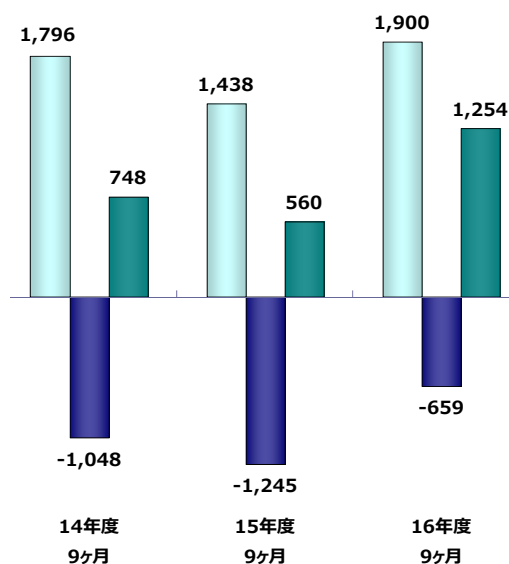
**アジアローカル通貨安によるマイナス影響や
欧米向け輸出の減少などにより減収減益**

連結貸借対照表

					(単位：億円)				
	14年度末	15年度末	16年 12月末	対15年度末		14年度末	15年度末	16年 12月末	対15年度末
現金及び現金同等物	7,269	6,009	6,437	428	長短社債及び借入金	3,497	3,657	3,680	23
受取債権	6,810	6,639	6,206	-433	支払債務	2,690	2,593	2,429	-164
棚卸資産	3,725	3,529	3,720	191	その他流動固定負債	4,705	4,548	4,230	-318
その他流動資産	1,628	1,716	1,392	-324	負債計	10,892	10,798	10,339	-459
流動資産計	19,432	17,893	17,755	-138	株主資本計	22,327	20,545	20,667	122
有形固定資産	5,274	5,341	5,257	-84	非支配持分	2,347	2,294	2,326	32
営業権	5,050	5,069	5,050	-19	純資産計	24,674	22,839	22,993	154
投資有価証券 その他資産	5,810	5,334	5,270	-64	負債・純資産合計	35,566	33,637	33,332	-305
固定資産計	16,134	15,744	15,577	-167	(単位：円)				
資産合計	35,566	33,637	33,332	-305	期末日 為替レート	14年度末	15年度末	16年 12月末	対15年度末
					米ドル	120	113	116	3円安
					ユーロ	130	128	123	5円高

キャッシュ・フロー

- 営業活動によるキャッシュ・フロー
■ 投資活動によるキャッシュ・フロー
■ フリー・キャッシュ・フロー（事業買収除く）
 （単位：億円）



				(単位：億円)		
	14年度 9ヶ月	15年度 9ヶ月	16年度 9ヶ月			
四半期純利益	1,071	977	872			
減価償却費	907	880	864			
受取債権の増(-)減(+)	252	280	428			
棚卸資産の増(-)減(+)	-156	-270	-185			
営業債務の増(+)-減(-)	-228	-24	-113			
その他	-50	-405	34			
営業活動によるC F	1,796	1,438	1,900			
設備投資	-437	-462	-555			
ソフトウェアの購入	-174	-177	-154			
有価証券・投資有価証券等の 売却・購入	-193	99	272			
事業買収	0	-367	-13			
その他	-244	-338	-209			
投資活動によるC F	-1,048	-1,245	-659			
フリー・キャッシュ・フロー	748	193	1,241			
事業買収除くフリー・キャッシュ・フロー	748	560	1,254			

2016年度 連結業績予想 (2017年1月31日時点)

(単位：億円)

	2015年度	2016年度	対前年度
売上高	24,916 100.0%	24,000 100.0%	-916 -3.7%
営業利益	1,912 7.7%	1,920 8.0%	8 +0.4%
税金等調整前 当期純利益	1,945 7.8%	1,920 8.0%	-25 -1.3%
当社株主帰属 当期純利益	1,233 4.9%	1,120 4.7%	-113 -9.2%
1株当たり 当社株主帰属 当期純利益	264.87円	252.51円	-12.36円
ROE	5.8%	6%程度	—
為替 : 米ドル	120円	106円	14円高
: ユーロ	133円	117円	16円高
銀価格 (/kg)	60,000円	60,000円	—

* 2016年度 営業利益 為替感応度 米ドル：8億円、ユーロ：8億円

* 第4四半期の為替レートは 米ドル：105円、ユーロ：115円を想定しております

FUJIFILM

Value from Innovation

富士フイルムは、生み出しつづけます。

人々の心が躍る革新的な「技術」「製品」「サービス」を。

明日のビジネスや生活の可能性を拓けるチカラになるために。

富士フイルム ホールディングス株式会社

経営企画部 コーポレートコミュニケーション室

<http://www.fujifilmholdings.com>



2016年度第3四半期 決算説明会

参考資料

3Q/9ヶ月 業績

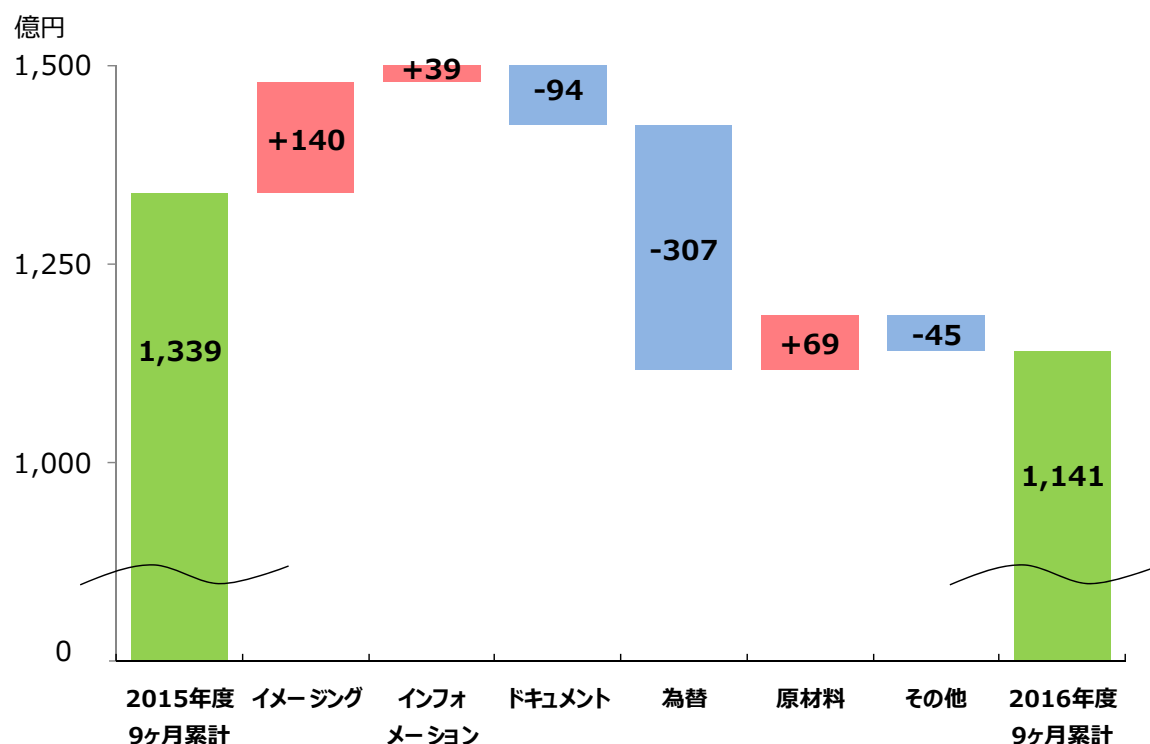
(単位：億円)

	2015年度3Q	2016年度3Q	対前年度	2015年度 9ヶ月累計	2016年度 9ヶ月累計	対前年度
売上高	6,154 100.0%	5,820 100.0%	-334 -5.4%	18,415 100.0%	17,029 100.0%	-1,386 -7.5%
営業利益	532 8.7%	506 8.7%	-26 -4.8%	1,339 7.3%	1,141 6.7%	-198 -14.8%
税金等調整前 四半期純利益	571 9.3%	656 11.3%	85 +14.7%	1,417 7.7%	1,262 7.4%	-155 -11.0%
当社株主帰属 四半期純利益	374 6.1%	434 7.5%	60 +15.9%	844 4.6%	769 4.5%	-75 -8.8%
為替：米ドル	122円	110円	12円高	122円	107円	15円高
：ユーロ	133円	118円	15円高	134円	118円	16円高

* 営業利益 増減要因（9か月累計 対前年度） 為替：-307億円、原材料：+69億円

13

営業利益増減分析（9ヶ月累計）



14

3Q/9ヶ月 業績

(単位：億円)

売上高	3Q			9ヶ月		
	2015年度	2016年度	対前年度	2015年度	2016年度	対前年度
イメージング	994	1,032	38 (+3.7%)	2,725	2,564	-161 (-5.9%)
インフォメーション	2,401	2,251	-150 (-6.3%)	7,005	6,567	-438 (-6.3%)
ドキュメント	2,759	2,537	-222 (-8.0%)	8,685	7,898	-787 (-9.0%)
合計	6,154	5,820	-334 (-5.4%)	18,415	17,029	-1,386 (-7.5%)

*セグメント間取引消去後

(単位：億円)

営業利益 [営業利益率]	3Q			9ヶ月		
	2015年度	2016年度	対前年度	2015年度	2016年度	対前年度
イメージング	141 [14.1%]	192 [18.5%]	51 (+36.2%)	265 [9.6%]	281 [10.9%]	16 (+5.9%)
インフォメーション	269 [11.2%]	241 [10.7%]	-28 (-10.6%)	617 [8.8%]	568 [8.6%]	-49 (-8.0%)
ドキュメント	196 [7.0%]	149 [5.8%]	-47 (-23.8%)	679 [7.8%]	518 [6.5%]	-161 (-23.7%)
本社/連結調整	-74	-76	-2	-222	-226	-4
合計	532 [8.7%]	506 [8.7%]	-26 (-4.8%)	1,339 [7.3%]	1,141 [6.7%]	-198 (-14.8%)

15

3Q (3ヶ月) セグメント別 ハイライト

■ イメージング ソリューション

- フォトイメージングは、インスタントフォトシステムの販売が欧米を中心に好調に推移し、売上は増加。
- 電子映像は、9月に発売した「FUJIFILM X-T2」などのフラッグシップモデル及び交換レンズの販売が増加。

■ インフォメーション ソリューション

- メディカルシステムでは、為替の影響などにより売上は減少したが、成長分野であるIVD（体外診断）システムの販売は好調に推移。
医薬品は、低分子医薬品において後発医薬品の影響を受けたことなどにより売上が減少。
- フラットパネルディスプレイ材料は、「WVフィルム」やVA用フィルムの販売が増加。
- 産業機材は、為替の影響により売上は減少したが「エクスクリア」の販売は伸長。電子材料はフォトレジストの先端製品などの販売が好調に推移。

■ ドキュメント ソリューション

- アジアローカル通貨安によるマイナス影響などにより売上が減少。
- オフィスプロダクトにおいて、各種クラウドサービスと連携するA3フルカラー複合機「ApeosPort-VI C/DocuCentre-VI C」シリーズを12月より日本、アジア・オセアニア地域で順次発売。

16

3Q/9ヶ月 業績

イメージング ソリューション

(単位：億円)

売上高	3Q				9ヶ月			
	2015年度	2016年度	対前年度	為替影響除く	2015年度	2016年度	対前年度	為替影響除く
フォトイメージング	750	762	12 (+1.5%)	90 (+11.8%)	1,951	1,818	-133 (-6.8%)	86 (+4.4%)
電子映像	153	177	24 (+15.3%)	41 (+26.6%)	478	487	9 (+1.9%)	71 (+14.9%)
光学デバイス	91	93	2 (+2.5%)	11 (+12.3%)	296	259	-37 (-12.5%)	-8 (-2.8%)
光学・電子映像	244	270	26 (+10.6%)	52 (+21.3%)	774	746	-28 (-3.6%)	63 (+8.2%)
合計	994	1,032	38 (+3.7%)	142 (+14.2%)	2,725	2,564	-161 (-5.9%)	149 (+5.5%)

*セグメント間取引消去後

(単位：億円)

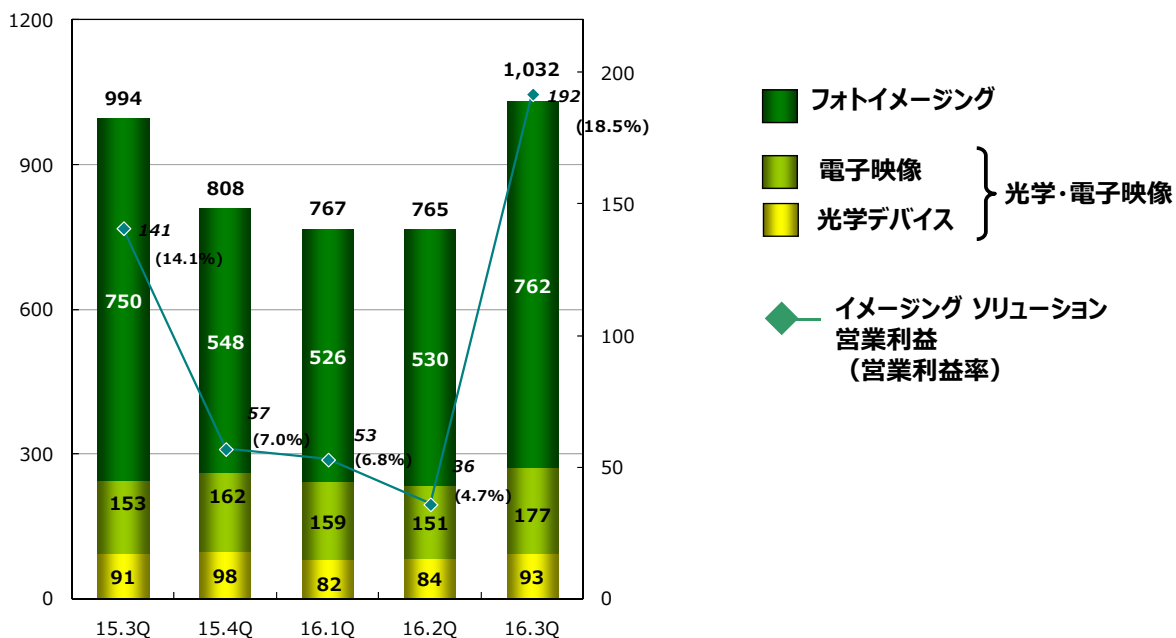
営業利益 [営業利益率]	3Q				9ヶ月			
	2015年度	2016年度	対前年度	為替影響除く	2015年度	2016年度	対前年度	為替影響除く
イメージング	141 [14.1%]	192 [18.5%]	51 (+36.2%)	79 (+56.1%)	265 [9.6%]	281 [10.9%]	16 (+5.9%)	106 (+40.0%)

セグメント別 四半期 売上高・営業利益 推移

イメージング ソリューション (単位：億円)

売上高

営業利益



3Q/9ヶ月 業績

■ インフォメーション ソリューション

(単位：億円)

売上高	3Q					9ヶ月						
	2015年度	2016年度	対前年度		為替影響除く	2015年度	2016年度	対前年度		為替影響除く		
			増減	増減率				増減	増減率			
ヘルスケア	1,033	948	-85	(-8.3%)	-20	(-1.9%)	2,953	2,749	-204	(-6.9%)	29	(+1.0%)
フラットパネルディスプレイ材料	258	273	15	(+5.5%)	15	(+5.5%)	714	758	44	(+6.0%)	44	(+6.0%)
産業機材/電子材料	271	289	18	(+6.7%)	46	(+16.9%)	793	806	13	(+1.7%)	107	(+13.6%)
高性能材料	529	562	33	(+6.1%)	61	(+11.3%)	1,507	1,564	57	(+3.7%)	151	(+10.0%)
記録メディア	122	128	6	(+5.3%)	20	(+16.2%)	340	345	5	(+1.4%)	51	(+14.8%)
グラフィックシステム	699	610	-89	(-12.7%)	-35	(-4.9%)	2,154	1,882	-272	(-12.6%)	-65	(-3.0%)
その他	18	3	-15	(-81.5%)	-15		51	27	-24	(-47.5%)	-24	
合計	2,401	2,251	-150	(-6.3%)	11	(+0.4%)	7,005	6,567	-438	(-6.3%)	142	(+2.0%)

*セグメント間取引消去後

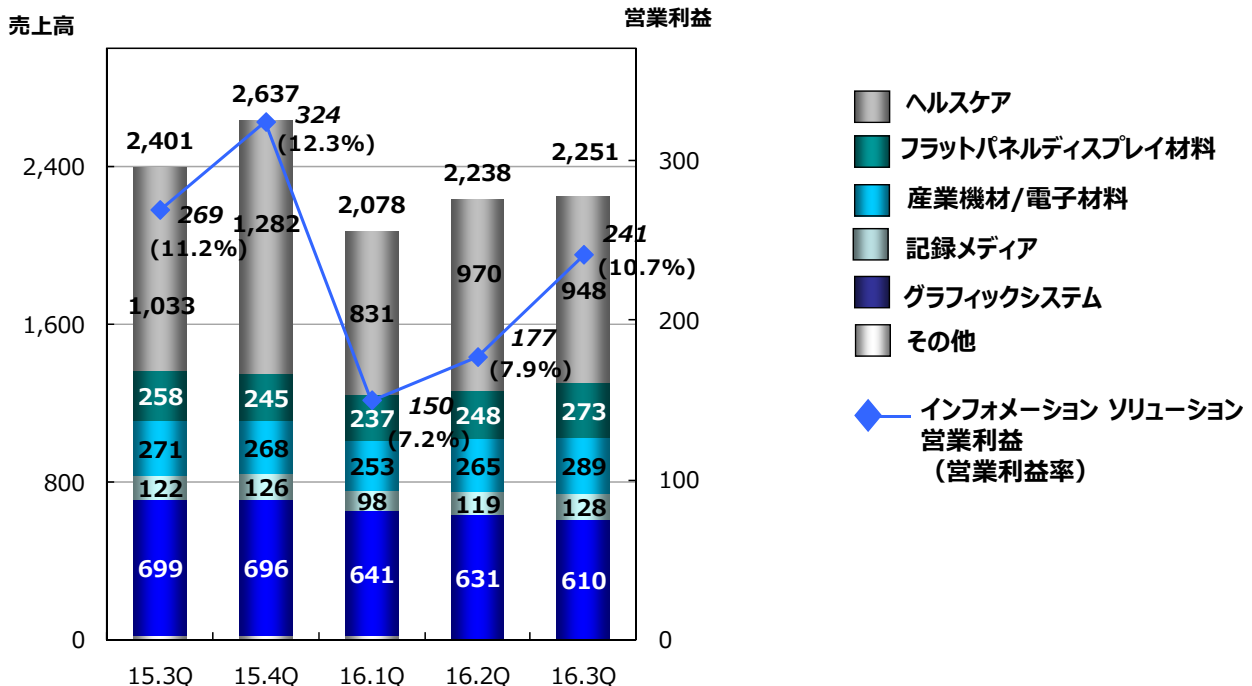
(単位：億円)

営業利益 [営業利益率]	3Q					9ヶ月						
	2015年度	2016年度	対前年度		為替影響除く	2015年度	2016年度	対前年度		為替影響除く		
			増減	増減率				増減	増減率			
インフォメーション	269 [11.2%]	241 [10.7%]	-28	(-10.6%)	15	(+5.5%)	617 [8.8%]	568 [8.6%]	-49	(-8.0%)	101	(+16.3%)

セグメント別 四半期 売上高・営業利益 推移

■ インフォメーション ソリューション

(単位：億円)



3Q/9ヶ月 業績

■ ドキュメント ソリューション

(単位：億円)

売上高	3Q					9ヶ月						
	2015年度	2016年度	対前年度		為替影響除く	2015年度	2016年度	対前年度		為替影響除く		
			絶対値	変動率				絶対値	変動率			
オフィスプロダクト	1,216	1,135	-81	(-6.6%)	-30	(-2.4%)	3,782	3,512	-270	(-7.1%)	-70	(-1.8%)
オフィスプリンター	424	393	-31	(-7.4%)	7	(+1.7%)	1,425	1,203	-222	(-15.6%)	-117	(-8.2%)
プロダクションサービス	368	323	-45	(-12.2%)	-21	(-5.6%)	1,173	1,016	-157	(-13.3%)	-82	(-6.9%)
グローバルサービス	466	433	-33	(-7.2%)	-12	(-2.7%)	1,410	1,360	-50	(-3.5%)	30	(+2.1%)
その他	285	253	-32	(-11.1%)	-20		895	807	-88	(-9.8%)	-38	
合計	2,759	2,537	-222	(-8.0%)	-76	(-2.7%)	8,685	7,898	-787	(-9.0%)	-277	(-3.2%)

*セグメント間取引消去後

(単位：億円)

営業利益 [営業利益率]	3Q				9ヶ月							
	2015年度	2016年度	対前年度		2015年度	2016年度	対前年度					
			絶対値	変動率			絶対値	変動率				
ドキュメント	196 [7.0%]	149 [5.8%]	-47	(-23.8%)	-44	(-22.2%)	679 [7.8%]	518 [6.5%]	-161	(-23.7%)	-94	(-13.8%)

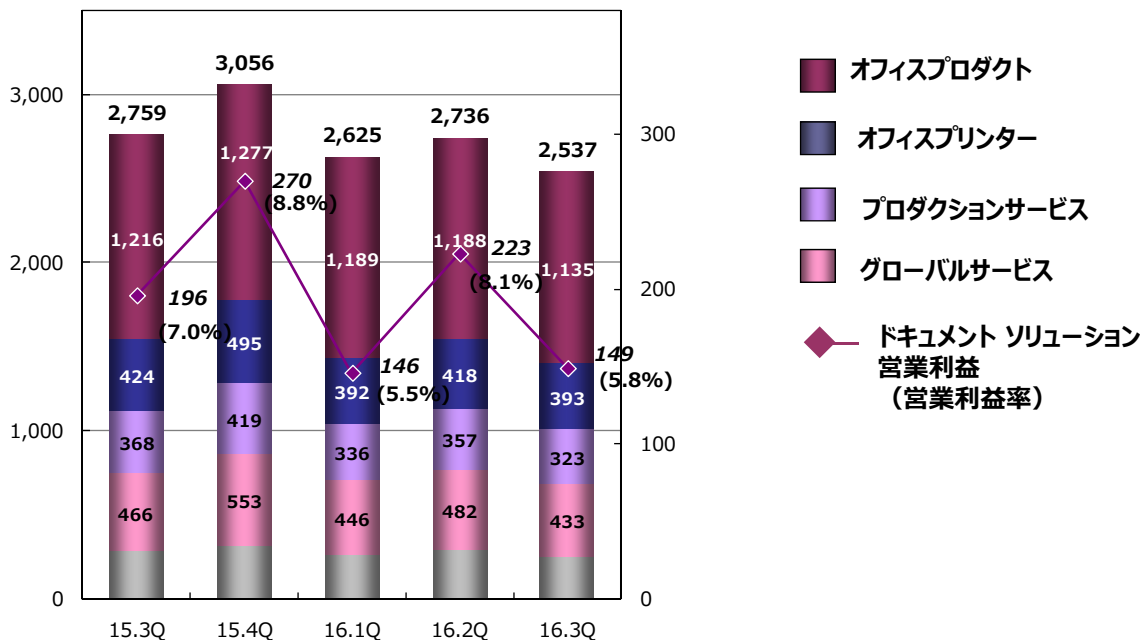
セグメント別 四半期 売上高・営業利益 推移

■ ドキュメント ソリューション

(単位：億円)

売上高

営業利益



国内・海外別連結売上高

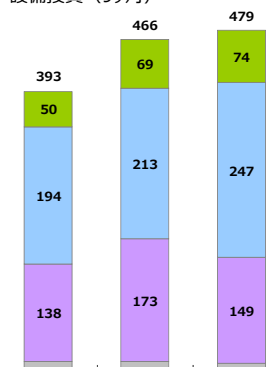
(単位：億円)

	2015年度 9ヶ月		2016年度 9ヶ月		対前年度	
	構成比(%)		構成比(%)			
日本	39.2%	7,216	41.4%	7,055	-161	(-2.2%)
米州	20.7%	3,810	19.7%	3,349	-461	(-12.1%)
欧州	11.6%	2,139	11.7%	1,993	-146	(-6.8%)
内、中国	11.5%	2,109	11.8%	2,006	-103	(-4.9%)
アジア他	28.5%	5,250	27.2%	4,632	-618	(-11.8%)
海外	60.8%	11,199	58.6%	9,974	-1,225	(-10.9%)
合計	100.0%	18,415	100.0%	17,029	-1,386	(-7.5%)

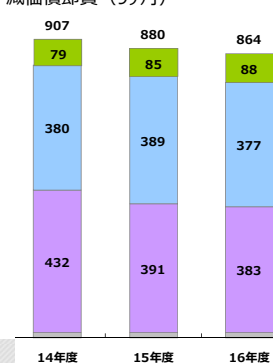
設備投資、減価償却費

(単位：億円)

設備投資 (9ヶ月)



減価償却費 (9ヶ月)



年度	3Q			9ヶ月			通期		
	2014	2015	2016	2014	2015	2016	2014	2015	2016 (予想)
イメーシング	6	20	22	50	69	74	79	101	-
インフォメーション	48	83	71	194	213	247	293	393	-
ドキュメント	44	73	46	138	173	149	173	233	-
コーポレート	4	5	4	11	11	9	16	14	-
設備投資 ※	102	181	143	393	466	479	561	741	890
イメーシング	31	28	30	79	85	88	111	129	-
インフォメーション	131	133	130	380	389	377	510	520	-
ドキュメント	149	139	129	432	391	383	587	545	-
コーポレート	5	5	6	16	15	16	21	20	-
減価償却費	316	305	295	907	880	864	1,229	1,214	1,130
有形固定資産の減価償却費 ※	155	166	148	478	473	436	651	659	620

※ ドキュメント ソリューション部門等のレンタル機器を除く。

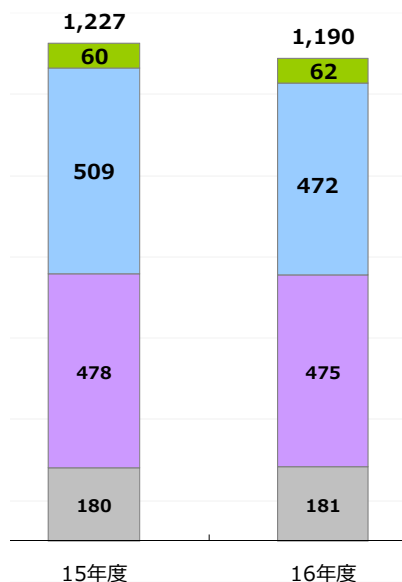
- イメーシングソリューション
- インフォメーションソリューション
- ドキュメントソリューション
- コーポレート

研究開発費、販売費及び一般管理費

- イメージングソリューション
- インフォメーションソリューション
- ドキュメントソリューション
- コーポレート

研究開発費（9ヶ月）

（単位：億円）



年度	3Q		9ヶ月		通期	
	2015	2016	2015	2016	2015	2016 (予想)
イメージング	21	19	60	62	80	-
インフォメーション	161	152	509	472	673	-
ドキュメント	156	149	478	475	632	-
コーポレート	60	60	180	181	245	-
研究開発費	398	380	1,227	1,190	1,630	1,600
<売上高比>	6.5%	6.5%	6.7%	7.0%	6.5%	6.7%
販売費及び一般管理費	1,562	1,464	4,732	4,467	6,224	-
<売上高比>	25.3%	25.2%	25.6%	26.2%	25.0%	-

25

為替、原材料価格、人員

為替

（単位：円）

	2015年度						2016年度				
	1Q	2Q	3Q	9ヶ月	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	9ヶ月	通期(予想)
米ドル	121	122	122	122	115	120	108	102	110	107	106
ユーロ	134	136	133	134	128	133	122	114	118	118	117

原材料価格（平均）

（単位：千円/kg）

	2015年度						2016年度				
	1Q	2Q	3Q	9ヶ月	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	9ヶ月	通期(予想)
銀	64	60	58	61	54	60	57	63	59	59	60

人員

（単位：人）

	2015.12末	2016.3末	2016.6末	2016.9末	2016.12末
連結	77,928	78,150	78,882	78,976	78,665

26

2016年度 セグメント別業績予想 (2017年1月31日時点)

(単位：億円)

売上高	2015年度	2016年度	対前年度
イメージング	3,533	3,400	-133
インフォメーション	9,642	9,400	-242
ドキュメント	11,741	11,200	-541
合計	24,916	24,000	-916

*セグメント間取引消去後

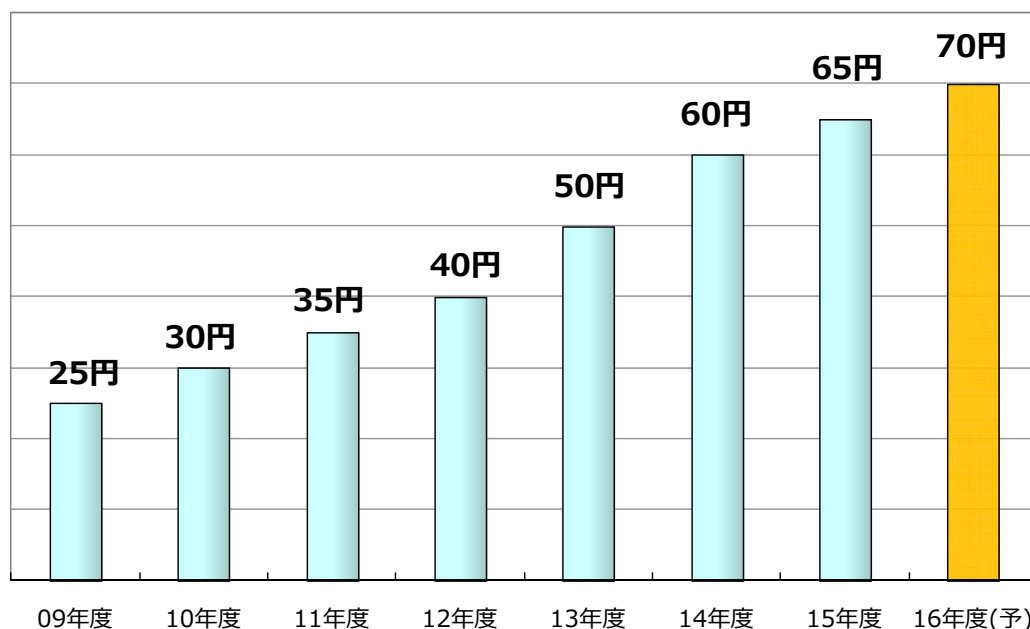
営業利益	2015年度	2016年度	対前年度
イメージング	322	340	18
インフォメーション	941	970	29
ドキュメント	949	910	-39
全社/連結調整	-300	-300	0
合計	1,912	1,920	8

27

株主還元

■ 配当金

2016年度の配当金は、7期連続増配となる対前年5円増配の70円/株を予定



28

パイプライン

開発番号	薬効・適応症	剤形	地域	開発段階	備考
T-705	抗インフルエンザウイルス薬	経口	日本	承認済み	2014年3月承認 (アピガン錠®)
			米国	Ph III 実施中	国防省の助成金により臨床試験実施中
T-3811	キノロン系合成抗菌薬	経口	中国	承認申請中	国内はジェニナック錠として上市済み
T-2307	抗真菌薬	注射	米国	Ph I 終了	
T-817MA	アルツハイマー型認知症治療薬	経口	米国	Ph II 実施中	Alzheimer's Disease Cooperative Study(ADCS)と臨床試験実施中
			日本	Ph II 実施中	京都大学iPS細胞研究所との共同研究によりバイオマーカーの探索・特定を目指す
T-4288	新規フルオロケトライド系抗菌薬	経口	日本	Ph III 実施中	
ITK-1	去勢抵抗性前立腺がん治療薬 バイオ	注射	日本	Ph III 実施中	
FF-10501	再発・難治性骨髄異形成症候群治療薬	経口	日本	Ph I 終了	
			米国	Ph II 準備中	M D アンダーソンがんセンター (米国) と臨床開発推進中
FF-10502	進行・再発膀胱がん/卵巣がん治療薬	注射	米国	Ph I 実施中	M D アンダーソンがんセンター (米国) と臨床開発推進中
			欧/日	Ph I 準備中	
FF-21101	進行・再発非小細胞肺癌/膀胱がん治療薬 (Armed抗体) バイオ	注射	米国	Ph I 実施中	M D アンダーソンがんセンター (米国) と臨床開発推進中
			欧/日	Ph I 準備中	
F-1311	前立腺がん診断薬 (放射性医薬品)		日本	Ph II 実施中	
FF-10101	再発・難治性急性骨髄性白血病治療薬	経口	米国	Ph I 準備中	
FF-10102	自己免疫疾患治療薬	経口	米/欧/日	非臨床試験実施中	

※持分法適用会社の協和キリン富士フィルムバイオロジクス (FKB) のFKB327 (アタリムマブバイオシミラー) は、米国、欧州、その他でPh III 実施中。FKBとアストラゼネカ社のJ VのFKB238 (ペバシズマブバイオシミラー) は、米国、欧州、その他でPh III 開始。

29

参考情報

富士フィルムホールディングス 株主・投資家情報

<http://www.fujifilmholdings.com/ja/investors/index.html>

富士フィルムホールディングス アニュアルレポート2016

http://www.fujifilmholdings.com/ja/investors/annual_reports/2016/index.html

IRイベント資料

http://www.fujifilmholdings.com/ja/investors/ir_events/business_presentations/index.html

・事業説明会資料

- 2016年 3月 R&D説明会
- 2016年 5月 ドキュメント事業説明会
- 2016年 12月 医薬品・再生医療事業説明会

富士フィルムってどんな会社？

<http://www.fujifilmholdings.com/ja/investors/individual/guidance/index.html>

30